

会議の名称	平成29年度本庄市行政改革審議会第3回会議
開催日時	平成29年10月31日(火) 午前・ 午後 1時30分から 午前・ 午後 3時15分まで
開催場所	職員厚生室
出席者	審議会 ：青木会長、江原副会長、鳥羽委員、飯野委員、金井委員、木村委員、池田委員、谷田委員、渡部委員、小林委員 事務局 ：山下部企画財政部長、笠原企画課長、折茂課長補佐、船樹主査、福島主事補
欠席者	審議会 ：矢野間委員、太田委員
議題 (次第)	1 開 会 2 あいさつ 3 議 題 (審議事項) ・次期本庄市行政改革大綱(案)について ・次期本庄市行政改革大綱実施計画(案)について 4 その他 5 閉 会
配付資料	・次第 ・【資料1】次期本庄市行政改革大綱(案)に対するご意見 ・【資料2】(右上に赤字で事務局変更後)と書かれた本庄市行政改革大綱(案) ・【資料3】次期本庄市行政改革大綱実施計画(案)改革プログラム一覧 ・【資料4】次期本庄市行政改革大綱実施計画(案) (事前配布) ・本庄市行政改革大綱(案)
主管課	企画財政部企画課

会 議 録

会 議 の 経 過	
発 言 者	発言内容・決定事項等
事務局 (企画課長)	<p>本日は、お忙しい中、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。本日、司会を務めさせていただきます、企画課長の笠原と申します。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、平成29年度本庄市行政改革審議会第3回会議次第に沿って会議を進めさせていただきます。</p> <p>それでは、次第の2番、開会のご挨拶を青木会長よりいただきたいと思ひます。</p>
青木会長	<p>昨日は風が強く、今朝はかなり寒い朝だったかなと感じます。みなさんには身体を十分に留意していただきたいと思ひます。本日は大変お忙しい中、行政改革審議会にご出席いただきましてありがとうございます。みなさんの慎重審議をもって進めていきたいと思ひますのでよろしくお願いいたします。</p>
事務局 (企画課長)	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、事務局から報告や配布資料の確認等をさせていただきますのでよろしくお願いいたします。まず、本日、矢野間委員より欠席のご連絡を受けておりますので、ご報告いたします。</p> <p>続きまして、配布資料の確認をさせていただきます。本日机の上に配布させていただいたものとしまして、</p> <ol style="list-style-type: none"> ①本日の次第 ②【資料1】次期本庄市行政改革大綱(案)に対するご意見 ③【資料2】(右上に赤字で事務局変更後)と書かれた本庄市行政改革大綱(案) ④【資料3】次期本庄市行政改革大綱実施計画(案)改革プログラム一覧 ⑤【資料4】次期本庄市行政改革大綱実施計画(案) <p>以上5点でございます。</p> <p>資料の不足等はございませんでしょうか。 (なし)</p> <p>また、事前に配布させていただいた資料として、「本庄市行政改革大綱(案)」</p>

	<p>でございます。 お手元でございますか。</p> <p>次に、「審議会の運営方法について」説明いたします。 会議の公開については、原則として公開といたします。傍聴人につきましては、本日は希望がございました。会議録の調整及び会議録の公開については、議事の要旨及び発言者の氏名を記載した会議録を作成し、これを皆様に確認していただき 会長に署名をいただいた後、インターネット上で公開いたします。</p> <p>それでは、次第の3番、議題に入らせていただきますが、議題の進行につきましては、本庄市行政改革審議会設置条例第4条により、会長が議長となつて行うこととなっております。</p> <p>これからの議事の進行につきましては、青木会長にお願いしたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。</p>
議 長	<p>会長が会議の議長を行うということでございますので、この後の議題につきまして、議事の進行をさせていただきます。会議のスムーズな運営にご協力をよろしくお願ひいたします。</p> <p>それでは、早速議題に入らせていただきます。</p> <p>審議事項「次期本庄市行政改革大綱（案）」について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局 (船樹主査)	<p>それでは、審議事項「次期本庄市行政改革大綱（案）」についてご説明させていただきます。</p> <p>事前に郵送させていただきました「本庄市行政改革大綱（案）」、本日お手元に配布させていただきました「【資料1】」をご覧ください。</p> <p>（【資料1】、【資料2】に基づき説明）</p> <p>大綱（案）に関する説明は以上です。</p>
議 長	<p>ただいま事務局からの説明がありましたが、ご意見、ご質問がございましたら、ぜひ、積極的なご発言をお願いします。</p>
鳥羽委員	<p>最近の新聞等を見ていると、大手民間企業の不祥事や市の行政のトップが法令遵守を行っていなかったということがあります。せつかく行政改革大綱を作るのですから、今までの慣例に流されしないで、一歩違った視点で物事を捉えていくのも必要だと思ひます。コンプライアンスを一文の中で記載するのも結構ですが、一つの大きな柱である方針として捉えることで、意識付けが違ふの</p>

	<p>かなと思います。そこは事務局と考え方が違うのかもしれませんが、柱を立てることで印象に大きな違いがあるということをご理解いただければと思います。</p>
議長	<p>コンプライアンスは常識としてあるものだと思いますので、文章に残すかどうかは別として、事に当たる前から守るべきものではないかと思います。</p> <p>他にございますか。</p>
渡辺委員	<p>【資料2】8ページの「職員自ら積極的に事務のやり方」の「事務」の意味と、「市役所における」の「市役所」はどの範囲なのか定義付けを教えてくださいたいと思います。</p> <p>私はどちらかという「業務」という言い方をしています。「事務」もあれば、身体を動かさずというような色々なことをやっているというイメージになります。「事務」と言うと、狭い範囲でやっているような感覚で一般の人が捉えてしまうのではないかと思います。何か他にイメージを広げるような言葉があれば良いのではと感じました。</p>
事務局 (企画財政部長)	<p>「市役所」は本庁にある全ての課・室や出先機関も含まれています。</p> <p>また、「事務」については、例えば「業務改善」よりは「事務改善」というように、他市などを見ても、「事務」という言葉を用いて、民間で使う「業務」の内容を包括して使うのが一般的ではないかと考えております。</p>
木村委員	<p>最近、横文字のカタカナ表記が多く、注釈があっても分かり難いです。より分かりやすく簡単に書いていただいた方がよいと思います。</p>
事務局 (企画財政部長)	<p>おっしゃるとおりで、横文字を使う行政書類が非常に多くなっています。なぜ、市町村がこうなっているかという、国が出している文書がそのような傾向になっております。国からの伝達を変更しすぎてしまうと、若干ニュアンスが違ってきてしまったり、国の交付金等を使って行う事業等の報告に支障が出てきてしまったりする関係がございます。なるべく注意をして分かりやすい形にしていきたいと考えておりますが、そのような現状があることをご理解いただければと思います。</p>
小林委員	<p>カタカナだけではなく、例えば【資料4】にある「接遇」という言葉のように、一般にはあまり馴染みのないものを使っているということもあります。最近見たニュースだと、東京オリンピックの関係で、外国人にやさしい日本語を選ぶだけで伝わり方が違うとのことでした。また、先ほどの、「事務」と「業務」の話もあ</p>

	<p>りましたが、知っている話で、東京のアートプロジェクトで、行政マンとアート関係の人が共同して仕事を行うにあたり、「予算」などの言葉の捉え方が微妙に違うので、まず行ったのは「言葉の確定」とのことでした。「言葉を確定」するのは非常に大事なことだと思います。行政改革といったときに、仕組みを考えるとともに、言葉を変えていくというのも加えていただければと思います。</p>
議長	<p>他に意見はございますか。 ないようでしたら、次に、審議事項「次期本庄市行政改革大綱(案)」について事務局から説明をお願いします</p>
事務局 (船樹主査)	<p>それでは、「次期本庄市行政改革大綱実施計画(案)」についてご説明させていただきます。</p> <p>【資料3】、【資料4】に基づき説明)</p> <p>実施計画(案)に関する説明は以上です。</p>
議長	<p>ただいま事務局からの説明がありました。ご意見、ご質問がございましたら、ぜひ、積極的なご発言をお願いいたします。</p>
事務局 (企画課長)	<p>実施計画の説明をさせていただきましたが、先ほどのようなご質問にもございました、「事務」と「業務」の整理がされておられませんので、文言の精査をさせていただき、次の会議でお示しさせていただきますと思います。</p>
議長	<p>文言以外でみなさんからご意見ございますか。</p>
渡辺委員	<p>進捗の関係ですが、緊急に行った方がよいものについては、一律に進捗を図る必要はなく、よりスピーディに行った方がよいので、それを決断する方法があれば良いと思います。</p>
事務局 (企画財政部長)	<p>おっしゃるとおり、計画の年度にあまりこだわりすぎず、前倒しのできるものについては、より早く取り組んでいく方法で進めていきたいと考えております。</p>
鳥羽委員	<p>実施計画について、これができると実際に今とどう違ってくるのか分かりにくいので、数値目標が可能なものについては、できるだけ目標値としてあげるのが良いのではと思いました。それと、期待される効果が書いてありますが、せっかくの取り組みがおぼろげに終わってしまわないように、どのように改善していくのかを初期の段階でしっかりと描いておくと、終わったときの達成感が得やすいのではないかと思います。また、マニュアルの見直しをすることは良いと思いますが、見直しをしたら、改定しなかったとしても見直しを行った履歴を残しておいた方が良いでしょう。あとは、当該所属の職員にはマニュアルの変更が伝わると思</p>

	<p>いますが、関係部署への周知徹底についても注意を払うべきと思います。</p>
<p>事務局 (企画財政部長)</p>	<p>この実施計画の中で、数値目標で捉えていけるものについては、極力、数値化していきたいと考えております。また、数値化が難しいものについても、達成に向けて取り組んでいる状況を、文言等において市民の方にも分かりやすい形でお示しできるようにしていきたいと思います。そのような進捗管理シートを現在検討しておりますので、また次回の会議でご議論いただければと考えております。また、マニュアル関係については、おっしゃるとおり、見直しをしたときにはきちんと履歴を残していきたいと思いません。それと合わせて、関係部署への周知徹底は非常に大事ですので、横のつながりを図るために情報共有を行っていただきたいと考えております。</p>
<p>副会長</p>	<p>【資料4】の9ページ、No.14にも「業者間における競争原理」の表現を入れていただきたいと思いません。</p>
<p>事務局 (企画財政部長)</p>	<p>大綱と同様になる形で修正を加えたいと思いません。</p>
<p>渡辺委員</p>	<p>【資料4】No.7の庶務業務の集約化についてですが、出勤簿の管理はどうなっているのですか？タイムカードですか？</p>
<p>事務局 (企画財政部長)</p>	<p>タイムカードではなく、所属長の机に出勤簿が置いてあって、職員が認印を押しているような状況です。</p>
<p>渡辺委員</p>	<p>電子化をするのであれば、セキュリティについて充分考慮した上で管理する必要があると思いません。また、ペーパーレスについては、慣れないうちとはとにかく印刷をしてしまうので、ペーパーを使わないことを考えないと意味がありません。これらやるにはそのあたりの考えを徹底する必要があると思いません。</p>
<p>事務局 (企画財政部長)</p>	<p>市のサーバー室については、権限がある職員しか入れません。また、職員が1台ずつパソコンを使用できるようになっていますが、仮想のインターネットのシステムを使いながら、基本的に外部とつながらないようになっています。本庄市はセキュリティ関係については進んでいるのではないかと思います。内部の事務についても、住民情報や税情報を扱う職員には権限を付けています。今後も十分に気を付けながら行っていきたいと考えております。また、ペーパーレスについては、これまでは紙の資料を使って会議を行っていましたが、数年前から、20人くらいの会議についてはタブレットを使って行うのが一般的になっています。おっし</p>

	<p>やるとおり、そのデータをすべての職員がプリントアウトしては意味がありませんので、ある一定の印刷枚数を超えるとチェックができるような体制をとっています。ペーパーレスを更に進めていくために、良く整理をしていきたいと思えます。</p>
渡辺委員	<p>民間企業に職員が行くような研修があると、市役所ではやっていない仕事のやり方を知ることによって非常に勉強になると思えますので、是非取り組んでみてはいかがでしょうか。</p>
事務局 (企画財政部長)	<p>現在行っている研修としては、埼玉県と相互に職員を派遣しています。また、民間のやり方を取り入れていることとして、文書保管について定期的に指導を受けるというような形をとっています。</p>
鳥羽委員	<p>マイナンバーについては行政改革の取り組みの中にあるのでしょうか。</p>
事務局 (企画財政部長)	<p>マイナンバーについての直接的な取り組みは実施計画の中にはありませんが、申請や交付に関することについては、分かりやすい市役所という中での窓口対応のところで申請しやすい状況を作っていくことが考えられると思えます。</p>
池田委員	<p>戸籍謄本や印鑑証明などについて郵送で申請することは可能でしょうか。</p>
事務局 (企画財政部長)	<p>郵送による申請は可能となっています。</p>
谷田委員	<p>【資料4】No.8業務マニュアルの充実ですが、マニュアルを作ることで柔軟性がなくなるのではないかと思います。マニュアルに従った効率的な事務処理はかなり必要なことですが、そればかり目指していくと、マニュアルに書いていないことに対して動けない人が出てくる可能性もあります。そのことを吟味してマニュアルを作っていただく必要があるのではないかと思います。</p>
事務局 (企画財政部長)	<p>おっしゃるとおりで、例えば窓口でマニュアルに載っていないからトラブルにつながったということも聞いたことがあります。そういったときには、経験年数の高い課長補佐、係長などがサポートして、マニュアルに無いことも臨機に対応できる形を取っていくようにしていきたいと思っております。こちらの計画については、マニュアル自体が前のままになってしまっていてしっかり更新されていなかったり、他の部署と情報共有が図れていなかったりすると市民の方にご迷惑をおかけすることにもつながってしまいますので、そういう意味でマニュアルを整備、充実させていきたいと考えております。ただ、マニュアルだけではなくて、職</p>

	員がきちんと対応していかななくてはいけない部分があると思いますので、それはしっかり行っていきたいと考えております。
議長	各課で行っている事業で問題だと思うものについて行政改革担当が方向転換を促すことはできるのでしょうか。
事務局 (企画財政部長)	行政改革を担当している事務局が実施計画に当てはまっているものについては進言したり調整をとったりすることは可能かと思えます。
議長	一つの例として、ポケットパークですが、全く使われていない状況で、税金も免除されている形になっています。これでは大綱の中にある財政安定化にはつながらないのではないかという気がします。それであればこれを是正して、他に使い道を考えるべきなのではないかと思えます。
事務局 (企画財政部長)	経費ばかり使っていて市民のためになっていないようなものについては、毎年度の予算編成、また、行政改革や総合振興計画の観点でそういった事業の精査や見直しを企画課や財政課から各課に依頼しています。まずは各課において市民からのご意見などを真摯に受け止めて、見直すべきものや廃止すべきものを見極めたうえで新しい事業を展開していくことが大事だと考えております。
副会長	ポケットパークについてですが、例えば、市街地であれば駐車場にすれば市民や税収にとっても良いことだと思います。
事務局 (企画財政部長)	ポケットパークは5年で見直しをしていくことになっています。最終的な目的として、新たな住宅の建設や駐車場、道路の拡張などにつながったりするのではないかということで始まった制度です。活用が上手くいっていない中で、税金も入ってこない状況では良くありませんので、いただいた話は担当課に伝えたいと思います。
議長	他にご意見はございますか。ないようでしたら、これで本日の議題は終了させていただきます。 それでは、進行を事務局にお返しします。議事進行へのご協力と熱心なご審議に感謝申し上げます。
事務局 (企画課長)	皆様には慎重審議大変ありがとうございました。また、議長を務めていただきました青木会長には御礼申し上げます。ありがとうございました。 次に、次第の4番、その他ですが、事務局から連絡がございません。
事務局 (折茂補佐)	それでは、事務局からの連絡でございますが、今後の予定といたしまして、本日ご審議いただいた「本庄市行政改革大綱(案)」

	<p>につきまして、12月4日から来年1月4日までパブリックコメントにかける予定です。パブリックコメントで意見があった場合については、事務局で内容を検討し、意見に対する回答案を作成させていただき、郵送にて皆様にご覧いただくという方法を考えております。その際ですが、例えば、大綱の基本方針に影響が及ぶような、大きな変更が生じる事項があった場合については、大綱に関して皆様に再度ご審議していただく必要があろうかと思っております。その場合は、次回の会議の中でご審議をお願いしたいと考えておりますのでご了承いただければと思います。</p> <p>次回の審議会につきましては、来年1月下旬頃を予定しております。先ほどご説明させていただいた審議事項の他に、皆様からこれまでいただいたご意見を事務局で集約させていただき、「次期大綱(案)」、「次期実施計画(案)」に関して「答申書(案)」を作成し、それについてご審議いただきたいと考えております。「答申書(案)」につきましては、郵送にて皆様に事前に送付させていただき、やはり次回の審議会前にご確認いただきたいと考えておりますので、何かお気づきの点がございましたら事務局までご連絡くださいますようお願いいたします。</p> <p>なお、次回審議会において答申書が決定した場合は、2月の初旬に市長へ答申書の提出を予定させていただきたいと考えております。こちらの日程につきましては、後日改めてご連絡させていただきます。出席に関しては、報酬の支払いはございませんが、ご都合がよろしければ是非ご出席いただければと思います。</p> <p>報告は以上です。</p>
事務局 (企画課長)	それでは、閉会にあたりまして江原副会長よりごあいさつをいただきたいと思います。
江原副会長	長時間にわたりまして慎重審議ありがとうございました。非常に有意義な審議会でした。以上を持ちまして、平成29年度本庄市行政改革審議会第3回会議を閉会といたします。ありがとうございました。
事務局	ありがとうございました。

会長署名 青木清志